

●クリチバ治安情報（クリチバ路線バス内における強盗事件）

9月1日付当地ガゼッタ・ド・ポーヴォ紙は、クリチバ市の路線バス内で2人組が強盗を行い乗客1人に刃物で怪我を負わせた旨報じています、概要を以下のとおりお知らせします。

8月31日午後8時頃、クリチバ市の路線バス（ウラノ線）で2人組による強盗事件が発生した。同人達は乗客の所持品及びバス乗車金を奪った。乗客1人は足を刃物で切りつけられ負傷した。市警備によれば、同人達は路線バスがサン・ジョゼ・ドス・ピニャイス市からセントロ方面に向かう途中のコメンダドル・フランコ大通り沿いのスーパー「ビッグ」前の停留所（総領事館から約6km）にて乗車後、すぐにバスの売上金、乗客の金品等の強奪を開始した。乗客1人（19歳）は足を刃物で刺され、サッカーチームシャツ及び上着を奪われた。市警備はトヘル大通り周辺を捜索したが容疑者は発見されなかった。

●米国人逮捕（違法金採掘）

9月1日付当地ガゼッタ・ド・ポーヴォ紙は、パラナ州において違法な金採掘により米国人男性が逮捕された旨報じているところ、参考までに概要を以下のとおりお知らせします。

1. 8月27日、パラナ州モレテス市ニュンジアクアラ川において金採掘を行っていた米国人男性が、匿名通報を受けた環境警察(BPAmb)により違法採鉱容疑で逮捕された。同警察は、採鉱用機器及び金0.1グラムを押収した。

2. なお、同警察広報部によると通訳を介しつつ、同米国人は元医者で、採掘が趣味であり、伯においてはこの種採掘が違法である旨を承知していなかったとしている。また、同米国人は、滞在期間8月30日までの伯滞在査証を所持し、鉱石分離機やダイビング用品を携帯していた。同人は外国籍のためクリチバ連邦警察に移管される。

●感染症関連情報（パラナ州初のデング熱4型確認）

8月30日、パラナ州保健局は、同州初のデング熱4型ウィルス（DEN-4）感染者を確認した旨公表しました。概要を以下の通りお知らせします。

1. 8月30日、パラナ州初のデング熱4型ウィルス（DEN-4）感染者を確認した。同感染者は当国北東部マランニョン州インペラトリス市在住の住民であり、フォス・ド・イグアス市経由の旅行者であった。7月24日、同市保健所において受診し、現在回復済みである。

2. 州保健局は、これまで4型が確認された州境地域（サンパウロ等）から、パラナ州に侵入する可能性がある旨、また、同4型が既に確認された他州（バイア州、リオデジャネイロ州及び北部・北東部各州）に在住しているパラナ州への旅行者に対しても注意喚起している。

3. セジフレド・パス保健監視部長によると、既感染者は免疫系低下により他型ウィルス感染に対応できない可能性がある。型を問わずデング熱症状は似ている。2回目の異なる型による感染は、血管障害を引き起こし、出血するため致死率が高くなる旨指摘した。

4. 本年、当州263都市においてデング熱を媒介する蚊「アエデス・アエジプチ種」の侵入が確認されており、いくつかの都市においては家屋侵入率が1%を上回り、右数値は感染注意喚起地域に値する。「冬期であっても、保健局の職員増強や住民の意識向上キャンペーンを通じ予防活動を継続すべし」旨同部長は言及した。

#### ●クリチバ治安情報（元軍警による強盗団）

8月19日付当地ガゼッタ・ド・ポーヴォ紙は元軍警が偽装強盗団として恐喝を行っていた旨報じています、概要を以下のとおりお知らせします。

8月18日、クリチバ市ピラルジニョ地区において4人の強盗団が逮捕された。市民警察第10管轄区警察署によれば、強盗団は市民警察官と偽り、店舗オーナーに対し恐喝していた。強盗団のリーダーは元軍警察官で、強盗団は3ヶ月前からクリチバ市及びクリチバ大都市圏において活動しており、強盗団の3人が狙った店舗において警察官を名乗り店舗を物色し、レンタカーを利用して恐喝を行っていた。強盗団のリーダーである元軍警察官（42歳）の自宅には、スロットマシン8台、携帯電話数台、パソコン数台、テレビ数台等があり、他店へ転売し収入を得ていた。被害店舗は50軒以上あるとみられている。

#### ●クリチバ治安情報（クリチバ市セントロ地区及びバテル地区における拳銃殺人事件）

21日付当地ガゼッタ・ド・ポーヴォ紙は、20日、セントロ地区及びバテル地区において2件の発砲事件によって計4人が殺害された旨報じています、概要を以下のとおりお知らせします。

#### 1. セントロ地区における殺人事件

午前2時40分頃、クリチバ市セントロ地区ヴィスコンデ・デ・グアラプアヴァ大通りの歩道において殺人事件が発生した。市民警察署第1管轄区警察署モニカ・メイステル署長によると、犯人2名（内1名は19歳（男））はバー（クリスタル・パレス

ホール) 内での喧嘩の後、被害者2名(33歳)を銃で殺害した。犯人は逃走したが逮捕された。

## 2. バテル地区における殺人事件

午前4時半頃、バテル地区スペイン広場付近にあるバー(セレブレ・バー)内での言い争いから殺害事件に発展し、死亡者2名(18歳(男), 16歳(男))及び負傷者3名(内1名15歳(男))が出た。市民警察殺人課によると、喧嘩はバー内で起こり1人が車両内にある9mm口径のピストルを取り青年5人に向け発砲、犯人及び仲間は車両で逃走した。